

専門家会議での主な意見

- 64歳以下の接種券を早めに送付することで、ワクチンの無駄をなくすことができる。
- 8月末までに最低100万人の接種を目標に、年齢にとらわれず接種を進めるべき。
- 第5波に備えて、医療機関の役割分担などを検討し、効率化を図ることが重要である。